

'07.11

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 木南岩男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 澤田 功
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 603 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



▲丹波竜稲アート

Contents

- 県連合会Letter 2～4頁
- ・ 合併後商工会で情報交換
 - ・ 商工会監事研修会
 - ・ 商工会への支援項目を検討
 - ・ インターンシップ事業を実施
 - ・ 小企業等経営改善資金融資制度講習会
 - ・ 近畿ブロック商工会女性部主張発表大会
 - ・ 近畿ブロック商工会青年部主張発表大会
 - ・ 県商工会青年部ソフトボール大会 ・ 短信
- 商工会Letter 5～6頁
- ・ 「銀の馬車道」劇団を支援(福崎町商工会)
 - ・ 新ガイドブックを発行(浜坂町・温泉町商工会)
 - ・ ポイントカードで公共料金支払い(香美町商工会)
 - ・ 音楽やダンスに4500人が堪能(三田市商工会青年部)
 - ・ イチジクスイーツの試食会(川西市商工会)
 - ・ 播州織を世界に誇るブランドに(八千代町商工会)
 - ・ わっくわくぶらり市を開催(大河内町商工会)

山南町商工会(大地但会長)では、丹波竜の化石を丹波市の活性化や街おこしに繋げたいと研究している。この秋、丹波市山南町上滝の発掘現場近くの水田で、商工会などが主宰する「丹波竜夢見隊」が、古代米を使って取り組んだ丹波竜の稲アートが完成し、親子稲刈りイベントを開催した。

丹波竜の田んぼ絵は二十メートル超あり、発見された化石から推定される大きさとほぼ同じ。五月に約十アールの水田に、古代米など四種類の苗を植えていた。

実物大! 丹波竜が出現

山南町商工会

インターンシップ事業の実施

兵庫県立大学経営学部（以下「県立大学」という。）との産学連携協定に基づくインターンシップ事業が、九月二十五日（二十九日の五日間、養父市商工会及び南あわじ市商工会で実施された。

の学生を七事業所（印刷、警備、食品、飲食、仏壇、温泉）が受け入れ、また、南あわじ市商工会では、学生十五人を四事業所（観光、清掃、電気工事、瓦製造）が受け入れた。

二十五日には、養父市、南あわじ市商工会で市長等を来賓に迎えて開講式を開催。来賓からは、「体験を通して若い視点で



▲報告会で改善提案する学生（南あわじ市）

開講式終了後、学生はそれぞれの企業において、経営概要のヒアリングや現場での実習など予定された研修計画により三日間にわたる就業体験を行った。そして二十九日には、それぞれの商工会で報告会を開催。報告会では、学生が就業体験を通じて分析した事業内容にもとづき経営改善等の提案が行われた。今後は、県立大学での授業で提案内容等をさらに練りあげ、来年二月に最終報告を行う。

県連合会並びに養父市商工会は、県立大学と産学連携協定を締結して、地域中小企業等の活性化に取り組んでいる。今回のインターンシップ事業は、学生が企業で就業体験をすることで、若い目で経営を見直し企業の意識改革と経営革新を提案することが目的。

養父市商工会では、二十三名



▲祝辞をのべる中田勝久南あわじ市長

平成十九年度小企業等経営改善資金融資制度講習会

県連合会は、去る九月二十六日（二十七日、たつの市新宮町「志んぐ荘」において「小企業等経営改善資金融資制度講習会（以下マル経講習会という）」を開催した。

今年度、マル経講習会は県下商工会を四ブロックに分けて実施。この度は、中播磨及び西播磨地区の商工会を対象とし、金融審査委員等三十五名が参加した。

講習一では、企業再生の現場から「強くて良い会社をつくれ」をテーマにアーバンベネ

フィット（株）取締役会長木村勝男氏が講演。木村氏は自らの体験を基に、経営者は体力と信念の持続が必要であること。

五年後、十年後のビジョンを従業員にも明確に示すことが重要であると述べた。

講習二では、「政策金融改革と公庫の現状について」をテーマに国民生活金融公庫姫路支店長山田広氏が、同公庫の現状と来年十月発足の（株）日本政策金融公庫について説明。続いて経営改善貸付の審査上の留意点についての説明が行われた。

翌日には、十月一日から取り扱いが予定される「地域ふれあい保証制度の事務取扱等について」をテーマに県連合会・細川事業部長が、制度の目的や保証内容等について説明した。

人事異動のお知らせ

- 〔九月三十日付退職〕
経営支援課主事 宮城雄二
- 〔十月一日付採用〕
指導課主事 小林大輔
- 〔十月一日付研修交流終了〕
播磨町 竹定としみ（総務課主査）
稲美町 古川靖司（指導課主事）
経営支援課課長補佐 大藪恭子（稲美町）
事務局長付主任 川本友美（播磨町）

11月は適正計量を推進する月間です

【食料品販売・製造業の皆様へ】

量目不足の原因は次の3要素によるものが大半を占めています。

消費者が安心して買い物ができるよう、正しい計量に努めてください。

1. 風袋引きのミス
2. 自然減量への対策不足（野菜類の乾燥など）
3. たれ等の添え物込み計量

兵庫県産業労働部産業振興局商業振興課（電話 078-362-3344）

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、
地域金融機関です。



イベントキャラクター「ホッピー」

ご融資の相談は

お気軽に「けんしん」へ

■詳しくは窓口へおたずね下さい。

いまでも これからも いつまでも
兵庫県信用組合
けんしん

〒650-0023 神戸市中央区栄町通3-4-17
TEL 078-391-6315
http://www.hyogokenshin.co.jp/



合併後商工会で情報交換

県商工会連合会では、九月六日、加東市「滝寺荘」において、



▲合併商工会長による情報交換

「合併後商工会情報交換会」を開催し、七名の会長が参加した。まず県連合会安平事務局長より、「商工会が抱える課題」について報告を行った。「商工会の合併が進んでいる今、県下の状況は、合併（予定）商工会、市町合併のない商工会、商工会議所と併存している商工会と三分極化している。また今後、補助対象職員の新しい設置基準を検討し、県に改正を要望している必要がある」等を説明した。

その後、七名の会長から合併後の現状と課題についてそれぞれ報告があった。主な意見は、「行政からの委員委嘱が増加」「他町の会員の顔まではわからないので、時間がある限り巡回するようにしている」「会費の統一がなかなかできない」「会員の減少の歯止めと職員の資質向上を徹底する必要がある」「イベント等の参加要請が多く、毎日のように出席しないといけないが、副会長の協力がなかなか得られない」「シニアアドバイザー事業は攻めの材料に使えない」など。

また、事例発表として合併して三年が経過する篠山市の畑会長より、「これまでの経過」について報告があった。

商工会監事研修会

県商工会連合会は、九月十四日、姫路商工会議所において、商工会監事研修会を開催した。



▲監査ポイントを説明する櫻井税理士

参加者は五十三名。まず、兵庫県立大学大学院会計研究科長の瓦田太賀四教授より、「商工会再点検」というテーマで講演。「商工会は地域をどのようにつくっていくのかという責任を負っている。地域全体が向上すれば、企業も成長するはず。そのためにも商工会の予算をもっと地域全体を見据えたものにするべきだ。」と提案した。

研修第二部では、県商工会連合会の顧問税理士である櫻井繁樹氏より、「商工会監査のポイントについて」講演。「監事には非常に大きな責任があり、もし、不正が発覚した場合、何もしていなかったと判断されないためにも、日頃から業務監査も含め、しっかりと帳簿類を見る必要がある」と講演した。

ホストコンピュータの更新等を協議 事業委員会

県商工会連合会では、九月七日に県商工会館で第二回事業委員会を開催し、二議案について協議し、いずれも承認した。

経緯と申請の内容等をそれぞれ事務局から説明し、慎重審議のうえ承認された。



▲第2回事業委員会

商工会への支援項目を検討

県自民党商工議員連盟商工会部会

県議会自民党商工議員連盟商工会部会（永田秀一部会長）では、九月二十八日、県議会自民党大会議室において商工会部会を開催。商工会部会の活動状況等について石川憲幸事務局長より報告をした。その後、商工会への

支援項目について協議。①合併商工会の指導体制の充実、②地域活力増進事業を活用した地域活性化への取り組み、③産学連携事業による地域資源の掘り起こし、④IT化の推進を支援することに賛同した。

主な行事予定

- 初旬 第2回共済事業委員会
- 6日Ⓢ 第3回正副会長会（神戸市）
- 12日Ⓢ 商工会記帳専門研修会（神戸市）
- 21日Ⓢ 第3回理事会（神戸市）

12月のよみ

近畿ブロック商工会女性部主張発表大会 最優秀賞に山下洋子さん（加東市）

県商工会女性部連合会（行幸子会長）では、去る九月十八日（十九日、兵庫県淡路市において開催された「平成十九年度近畿ブロック商工会女性部交流会」に、県女性連役員等八十名が参加した。

今年度は、本県が幹事となり、近畿二府五県から三百名近い女性部員が一堂に会する盛大な交流会となった。各府県連代表による主張発表大会をメインに、女性部活動と地域振興・まちづくりについて発表がされた。

まずは身近な家庭から、地域へ広げる「挨拶運動」、地産地消・特産品を手掛ける取り組みなど、表現豊かに話す様子から活動に



▲熱弁をふるう近畿各府県女連の代表者

対する熱意が伝わってくる内容のものばかりであった。

今回本県から加東市の山下洋子さんが地場産業を女性部活動に取り入れた事業をテーマに、この活動を通して地域活性化に繋げていこうと頑張る内容の発表をし、最優秀賞の荣誉に輝き、

近畿ブロック商工会青年部主張発表大会 優秀賞に田畑和輝さん（但東町）

近畿ブロック商工会青年部交流研修会が、九月五日～六日、神戸市「ポートピアホテル」を会場に開催され、近畿二府五県から約二百五十名が参加した。

当日は、各府県連代表による「主張発表大会」が開催され、

最優秀賞を京都府代表の野田川町商工会青年部の堀尾知弘氏が受賞し、近畿ブロック代表として全国大会（仙台大会）に出場することになった。なお、本県代表の但東町商工会青年部・田畑和輝氏は惜しくも優秀賞と

なった。

その後、全青連会長の植村政人氏を講師に「平成十九年度全

十月に開催される全国大会（広島大会）へと駒を進めることになった。

翌日の研修も地元淡路島の人々、もの等にこだわった内容で、JAPANブランドとして事業展開を図る「あわじ島の香司ブランド」について十六人の香司が創り出す香りを紹介し、お線香の香りの元となる香木等に触れたり、また「島内の自然再生（環境学習）」についてと

青連事業及び今後の青年部のあり方についての講演が行われた。

翌日の研修では、(株)タイム代表取締役の片岡巧男氏を講師に招き「経営革新について」をテーマとする研修会、その後「近畿



▲優秀賞受賞の田畑氏

題し講演を聞き、近畿ブロック役員間の相互交流の場とした事業を終えた。



▲最優秀賞受賞の山下洋子さん

府県商工会青年部部長等会議」を開催し閉会した。

ソフトボール大会 淡路市商工会青年部が優勝 県商工会青年部連合会

県商工会青年部連合会（森本匡俊会長）の第四十二回兵庫県商工会青年部ソフトボール大会が、九月二十四日、三田市ゆりのき台「駒ヶ谷運動公園多目的広場」で開催された。

当日、来賓として地元三田市の竹内英昭市長、地元選出の今北市議会議員をはじめ、多数の来賓を向かえ盛大に行われた。

大会は、県下ブロックの代表と前回優勝チームの篠山市商工会青年部、ホストの三田市商工会青年部の計十チームが参加。

住友生命

貯めて、使える。

保険を超える保険

LIVE ONE

スミセイ総合生活口座 | ライブワン |

各試合とも熱戦が繰り広げられ、決勝へは淡路市商工会青年部と安富町商工会青年部が駒を進めたが、雨のため中止となり、両チーム代表及び大会役員、審判団の協議の上、両チーム九名によるコイントスにて勝敗を決定し、淡路市商工会青年部が優勝を飾った。

短信

◆ 9/1、8、15、22 経営革新塾を朝来市和田山町、豊岡市日高町で開催。

新ガイドブックを発行

浜坂町・温泉町商工会

新温泉町と浜坂町・温泉町両商工会は、町内の企業122社の事業内容や経営方針などを紹介する「新温泉町企業ガイドブック」を発行した。

ガイドブックでは、各企業について創業年や従業員数、賃金体系などを写真入りで掲載。経営方針や会社の特徴も紹介するなど新町誕生前に発行していた内容をさらに拡充している。A4版で400部発行して、地元高校や専門学校に配布した。

商工会では「事業所のPRと併せて新規学卒者の地元就職の促進、就職活動等の資料として、幅広く活用を図ってほしい」と期待している。



▲旗揚げする銀の馬車道劇団

住民が主役の

「銀の馬車道」劇団を支援

福崎町商工会

「銀の馬車道」劇団が結成され、去る九月十五日、制作発表が行

われた。主催するNPO法人姫路コンベンションサポートの趣旨に賛同した福崎町商工会（後藤雅一会長）は全面的に支援している。

銀の馬車道劇団は、一般公募により県内各地から集まった三

ポイントカードで公共料金支払い

香美町商工会

香美町商工会（今後敏一会長）では、低迷が続く地元商業の活性化に生かそうと昨年から町行

政に提案していた。これを受けて、香美町では九月三日から、町内の商店街で発行しているポ

十二名で構成。劇団は、銀の馬車道をテーマに馬車道建設当時の福崎町を舞台にした笑いあり涙ありの人情劇を披露する予定。十月三十一日の公演に向けて（株）松竹の指導のもと練習を重ねている。

商工会では、「地元が作りあげる演劇をとおして地域や世代間の交流が図られ、地域活性化の一環となれば」と期待している。

三田市商工会青年部（井殿佳和部長）は、九月一日、三田市フラワータウンの深田公園で「三田サマーステージ2007」を開催した。

このイベントは、商工会青年部とパフォーミンググループ「三田ストーリークルー」が企画。ニューヨーク・セントラルパークで行われている野外イベントを参考に開催。約四千五百人が音楽やダンス等のステージを堪能した。

また、夜はライトアップによ



▲BMXパフォーマンス

イントカードを町税（住民税、固定資産税）や公共料金（水道料、幼稚園保育料、学校給食費）などの納付に利用できる仕組みを導入した。買い物をして満点になったカードを役場窓口へ持参すると町税や公共料金の納付に利用できる。

対象は、香住スタンプ会（三十六店舗加盟）の「E（エンジョイ）カード」と村岡まびすシー（二二三店舗加盟）の「P（プレジャー）カード」。それぞれ加盟店を利用するとポイントが加算され、満点になるとカード



▲EカードとPカード

音楽やダンスを4500人が堪能

三田市商工会青年部

りガーデンアートの華やかに演じられ、多くの人が楽しんだ。

